

### 若者 60 人が意見交換

幅広い市民が参加し、自由に意見を出し合う「真のこばやし創生をめざす市民会議」の第1回を、7月28日に開催しました。

今回のテーマは「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」。市内の事業所などから約60人の若者が参加しました。

この会議で出された意見は、総合戦略の策定や推進に生かします。今後もテーマを変え、幅広い市民の意見を集約していきます。

### 高校生の意見も反映

小林市では、高校卒業後の人口層が大きく減少する傾向が課題となっています。そこで、高校在学学生など(約550人)の「進路」、「将来の帰郷への課題」などについて、アンケート調査をしています。

この調査結果をもとに、実態を把握し、総合戦略に反映します。

### アンケートに協力ください

宮崎県と小林市では、地域経済の好循環を創出するモデル事業を実施します。この事業の基礎とするため2つの調査を8月に実施します。ご協力をお願いします。

#### ■住民アンケート

無作為抽出による1000世帯へ、収入・支出の状況を調査

#### ■企業アンケート

市内6割程度の事業所へ、出荷・販売額、仕入調達の状況を調査

# 地方 創生

連載

## Vol.2

## 「地方創生推進会議」始まる

市が策定する総合戦略の検討、検証などを行う「小林市地方創生推進会議」が始動しました。

委員は、公募6人を含む各分野の23人で構成。JA、商工会議所、医師会や地域の代表らが参加しています。

第1回目となる推進会議は、6月29日に市役所大会議室で開催。地方創生の制度、人口変動や経済状況について情報を共有しました。なお、総合戦略は10月末までの策定を予定しており、今後3回ほど推進会議を開催し、議論を重ねていきます。

次回(8月12日予定)からは、人口ビジョン(人口の中長期的な展望)などの本格的な議論がスタートします。



□市地方創生本部(企画政策課) ☎23-0456